

石綿（アスベスト）含有建材の特徴

建 材 名（一般名） （通 称）	吹付け石綿
規 格 等	

製造期間

- ・製造開始は、1956年である。
- ・製造終了は、1975年である。

建材の特徴

○性質、寸法、形状など

- ・吹付け後は、綿状の塊り、あるいは鮫肌状の凹凸がある。
- ・石綿の含有率が60～70%と多い。
- ・経年変化などによって、石綿の飛散性が高くなる。

○主な施工部位、使われ方など

- ・鉄骨耐火被覆材、天井断熱材、機械室吸音材などに使用される。
- ・耐火被覆、断熱、吸音、結露対策などを目的として鉄骨造以外の戸建住宅に本材が使われていたケースは少ない。1975年以降、断熱材が普及し始めた頃に製造を終了している。

施工例

